

福島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	情報科学論	
科目基礎情報							
科目番号	0024			科目区分	専門関連 / 必修		
授業形態	講義・演習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	専攻科（各専攻共通：一般科目・専門関連科目）			対象学年	専1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	プリント配布						
担当教員	小泉 康一						
到達目標							
①情報量、エントロピーの意味が理解し、簡単な確率システムのエントロピーが計算できる。②グラフ理論を通してアルゴリズムの概念を理解する。③コンピュータネットワークの基礎について理解する。④情報セキュリティのための暗号システムの基礎概念を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。			各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (E)							
教育方法等							
概要	広く一般のエンジニア、研究者等として知っておくべき情報理論、数学的な情報の解析法の基礎について解説する。情報通信理論の話題についても取り上げる。						
授業の進め方・方法	100分の期末試験を実施する。単位追認試験は、小テストをすべて受験し授業内に明示する規定点数に達した者のうち、試験日まで実施する数回の指導をすべて受けた者のみ受験できる。						
注意点	数学的な内容を多く含むので、復習をして、各事項を一つ一つ確実に理解していくことが重要である。 自学自習の確認方法：定期的に小テストを行う。 参考書 ・情報理論入門，アブラムソン（宮川洋訳），好学社。 ・インターネット工学，後藤滋樹，外山勝保，コロナ社。 ・工学のための離散数学，黒澤馨，数理工学社。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	基礎数学		対数と確率論の基礎，それらの計算法の復習		
		2週	情報量とエントロピー1		完全情報系、情報量の定義		
		3週	情報量とエントロピー2		情報源とエントロピー		
		4週	情報数学1 （情報量とエントロピーの小テスト）		グラフとは何か		
		5週	情報数学2		オイラー閉路，ハミルトン閉路，木，全域木，根つき木		
		6週	情報数学3		最短経路，DIJKSTRAアルゴリズム		
		7週	コンピュータネットワーク1 （グラフ理論の小テスト）		OSI参照モデルとプロトコル		
		8週	コンピュータネットワーク2		LANにおける通信ルータと経路制御		
	4thQ	9週	コンピュータネットワーク3		インターネットの応用 TCP/IPの概要		
		10週	暗号理論 （コンピュータネットワークの小テスト）		秘密鍵暗号方式と公開鍵暗号方式の違い シフト暗号の暗号化、復号化		
		11週	整数論 1		剰余環Znについて mod演算，ユークリッド互除法とその演習		
		12週	整数論 2 公開鍵暗号 1		拡張ユークリッド互除法を使った逆数導出法 RSA暗号系		
		13週	公開鍵暗号 2 量子暗号 1		RSA暗号系とその演習 量子暗号BB84の理論について		
		14週	量子暗号 2		敵がいる場合の量子暗号について		
		15週	まとめ （暗号理論の小テスト）		授業内容のまとめ		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	40	30	0	0	0	0	70
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0